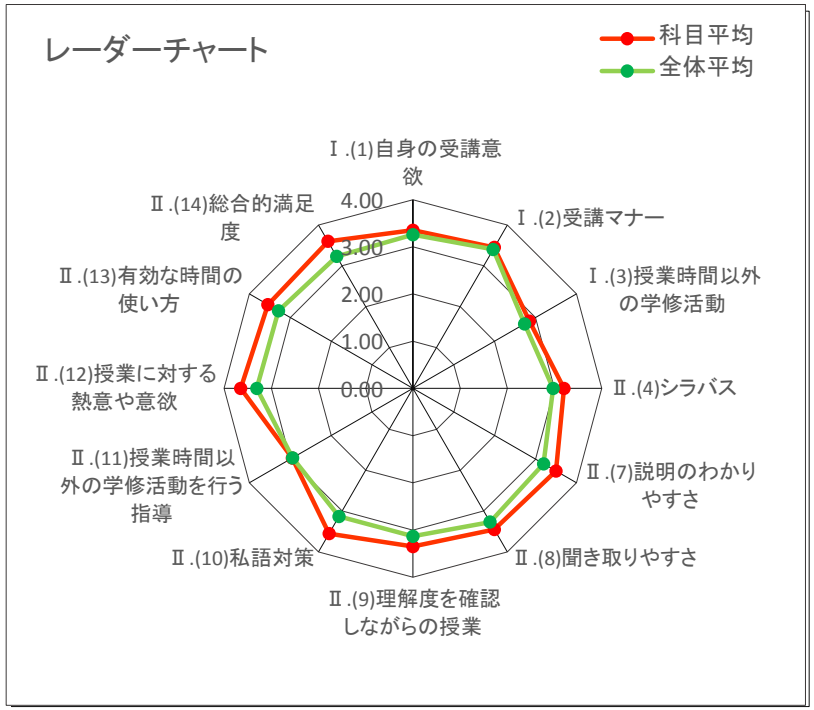
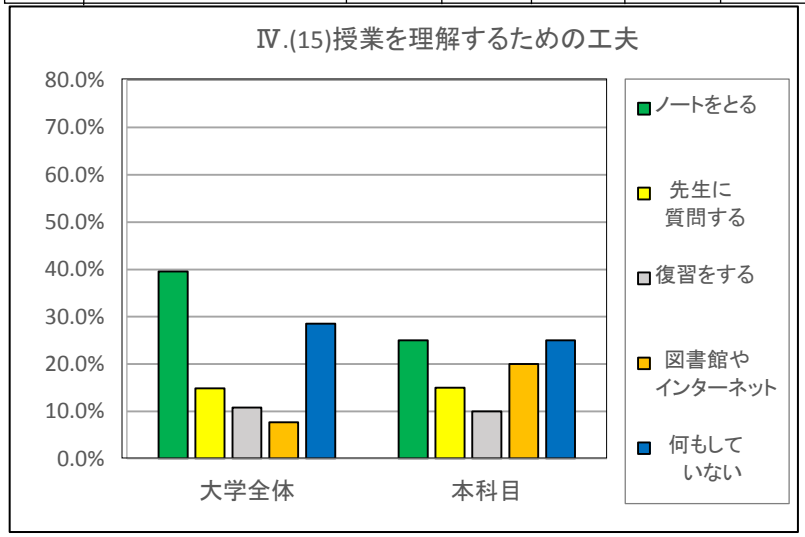
講義科目　授業アンケート結果



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	Ⅰ.(1)	3.35	3.26
	Ⅰ.(2)	3.45	3.40
	Ⅰ.(3)	2.85	2.73
講義内容・方法	Ⅱ.(4)	3.20	2.97
	Ⅱ.(5)		
	Ⅱ.(6)		
	Ⅱ.(7)	3.50	3.20
	Ⅱ.(8)	3.45	3.27
	Ⅱ.(9)	3.35	3.13
	Ⅱ.(10)	3.55	3.13
	Ⅱ.(11)	2.95	2.94
	Ⅱ.(12)	3.65	3.31
	Ⅱ.(13)	3.55	3.29
満足度	Ⅱ.(14)	3.60	3.23

※レーダーチャートの平均は4段階評価　4(そう思う)、3(ややそう思う)、2,（あまりそう思わない）、1（そう思わない）

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
Ⅳ.(15)	授業を理解するための工夫	25.0%	15.0%	10.0%	20.0%	25.0%



	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 Ⅰ.(1)～(3)	3.22	3.13
講義内容・方法 Ⅱ.(4)～(13)	3.40	3.15
総合的満足度 Ⅲ.(14)	3.60	3.23

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2014年度　前期
時間割番号	34402
科目名	映像作品概論
教員名	

①授業計画の達成度について

技術論でないだけに、映像作品、特に映画等にどれだけ関心を持っているか、体験しているかで、学生の受けとめ方も異なるのであろう。レベルがこれ以上低くならない中で、これまで単に見ている（見過ごしている）多くの映像に対し、異なった視点からの見方を（意味や意図）持てるようにしていきたい。

②授業の進め方について

各回の授業のテーマに沿って、それに関連するいくつかの映像作品を見ることが多いが、時間の関係で、一部分のみの視聴となってしまうのがつらい。できるだけ解説を加え資料も渡しているが、映像作品はトータルとしての意味が大きいので、そこが私にとっては大きな問題点となっているのだが。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

映像を見ることは必要なことだが、それとともに、それに関して、説明、解説だけでなく、受講生との対話を広げていきたい。

奈良学園大学